

## 1 目的・概要

明科駅周辺の空き家、空き店舗の見学会を行い、空き家の所有者と利用希望者のマッチングを実施することで、新たな創業等を促進し賑わいの創出を目指します。

本事業において空き家空き店舗の利用者として想定しているのは、創業（店舗、事業、教室経営など）や空間利用（作業所、ワークショップ、不登校・ひきこもり者の居場所づくり、将棋や囲碁、麻雀など高齢者の娯楽、地域コミュニケーションの場）で様々な切り口で利活用を考える問題意識のある人達としており、利用者の発想を活かし、人が集い、まちなかを歩く人が増えることで、賑わいを取り戻す一助としたい考えです。

## 2 事業期間

令和4年度は、年4回開催予定です。

□令和4年5月21日(土)、8月27日(土)、11月12日(土)、令和5年2月25日(土)

## 3 事業実施者

「明科駅周辺まちづくり委員会」と「安曇野市役所 移住定住推進課 空家活用係」が協働で実施します。

### \*明科駅周辺まちづくり委員会について

#### ○ 会の目的

国道19号線明科駅周辺の歩道整備に併せて、安曇野の東の玄関である明科駅周辺の施設や商店街などについて面的な整備を研究し、関わりのある多くの住民の声が反映された安心で快適に暮らせるまちづくりの実現に寄与することを目的とする。

#### ○ まちづくり計画成功のために活動すべき事項（活動内容）

##### 1 商店街の再生とアヤメシティーについて

アップルランドの動向、アヤメシティーの再構築、個人商店動向、意見集約

##### 2 街路灯設置について

歩道整備に伴う、新たな街路灯の設置及びその後の維持管理の方向性

##### 3 市道整備について

市道危険箇所や保育園移転に伴う通園路の見直し

##### 4 景観形成住民協定

歩道整備に伴う道路沿線の建物や看板、その他設置物における安曇野の風土に適した景観づくり

## 4 具体的な事業の流れ

- ① 意向調査票で同意をいただいた空家等について、事前に所有者と調整する
- ② 必要な建物や敷地の整備（清掃等）を実施
- ③ まちあるき見学会の参加者（空家等の利用希望者）募集
- ④ 見学会の開催（建物内部の見学）
- ⑤ [④]で利用したいという参加者があった場合、所有者と交渉
- ⑥ 交渉が成立すれば契約、利活用へ